

平成 年 月 日

申述人 千葉 花子 様

〒260-0013 千葉市中央区中央4丁目11番27号

電話 043-222-0000 (内線 0000)

千葉家庭裁判所家事部

裁判所書記官 ○○ ○○

担 当 ○○ ○○

照 会

あなたが申し立てた上記被相続人の相続放棄申述受理申立事件について、裏面のとおりに照会します。所要事項を記入のうえ（消せないペンを使用し、□のあてはまる項目に☑印をつけてください）、末尾に住所、氏名、電話番号を記載し、押印のうえ、平成〇〇年〇〇月〇〇日までにご返送ください。

《 注 意 事 項 》

- 1 相続放棄とは、被相続人(亡くなった人)の財産及び債務を一切引き継がないこと、つまり、相続人とならない、ということです。
- 2 やむを得ず代筆する場合は、余白に代筆者の氏名、連絡先（電話番号等）・押印及び代筆の理由を明記してください。なお、代筆の場合も、末尾の署名押印は申述人本人がおこなってください。
- 3 ご不明な点は、上記担当者までお問い合わせください。

【裏面をご覧ください、記入漏れのないようにご回答ください。】

(その他の連絡事項)

照会事項

1 あなたは、被相続人の死亡をいつごろ、どのような事情で知りましたか。

平成 年 月 日ころ()により知った。

★書面通知による場合は、その書面のコピーを添付してください。(既に提出済みの方は添付不要です。)

2 この項目は、被相続人の「子」以外の方にお聞きします。

被相続人の子全員の相続放棄をいつ頃、どのような事情で知りましたか。

平成 年 月 日ころ()により知った。

3 相続放棄申述受理の申立ては、あなた自身でしたものですか。

自分でした。 () さんに依頼した。

4 相続放棄の申述は、あなたの意思によるものですか。

自分の意思である。 自分の意思ではない。

5 あなたは、なぜ相続放棄をするのですか。

被相続人から生前に贈与を受けている。 生活が安定している。
 遺産が少ない。 遺産を分散させたくない。
 債務超過のため。⇒債務の額(約 万円)
 その他()

6 あなたは、被相続人の生前に連絡を取り合ったりしたことはありましたか。あればその状況を教えてください。

ほとんど、または一切連絡を取り合っていなかった。
 時々、連絡を取り合っていた(年に回程度)。
 頻繁に連絡を取り合っていた。

7 あなたは、被相続人の生前または死亡後に、親族や債権者(市役所や税務署等の公共機関を含む)等から、被相続人の債務※について連絡を受けたことがありますか。

(※債務には、税金の未払いや連帯保証債務なども含まれます。)

ある (1) 具体的に、債務の存在を誰から知らされましたか。

被相続人本人から知らされた。
 親族から知らされた。(親族続柄 氏名)
 債権者から知らされた。(氏名又は会社及び公共機関名)

(2) 債務の存在をいつ頃、どのような方法で知りましたか。

平成 年 月 日ころ ⇒ ★書面通知 電話連絡

その他()

★書面通知の場合は、その書面のコピーを添付してください。(既に提出済みの方は添付不要です。)

8 あなたは、被相続人の遺産を処分したり消費したり隠してしまったこと(例えば、被相続人名義の土地を売却したり、預金をおろして使ったりしたこと)がありますか。または、被相続人の借金を少しでも債権者に返したことがありますか。

ある。(具体的に)
 ない。

9 あなたは、相続放棄をする気持ちに変わりはありませんか。

相続放棄をする。 他の人が放棄をとりやめるときは自分もやめる。
 他の人が放棄をとりやめるときは考え直したいので連絡してほしい。

上記のとおり回答します。

平成 年 月 日

住所 _____ 〒 _____)

電話番号 _____ (日中の連絡先 _____)

氏名(署名) _____ (印) ←申立の際に使用した印鑑と同じものを使用してください。